

□要請番号 (JL01820A13)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|----|------------|------|------|----|------|---------------------------|
| タイ | I104 高齢者介護 | | 個別 | 新規 | 2年 | ・2020/2・2020/3・ 2021/1 |

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

保健省

2) 配属機関名（日本語）

ノンタブリー県保健局

3) 任地（ノンタブリー県） JICA事務所の所在地（バンコク）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約1.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は同県及び近隣7県(ナコーンナヨク、ロッブリー、サラブリー、トンブリー、シンブリー、アユッタヤー、パトウムターニー)を管轄する保健局で、地域住民のQOLの向上を目指し、地域における公衆衛生に関する啓発活動や保健・福祉サービスの提供、人材育成、サービスセンターの整備など、高齢者や障害者支援に関する業務を行っている。職員数は約120名。JICA海外協力隊の派遣実績はないが、同県に保健省があることから、医療施設などへの派遣実績は多数ある。ノンタブリー県はバンコクに隣接し、都市化が進む地域。6郡52地区から成る。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先があるノンタブリー県では人口約100万人に対する高齢者数は19~30%で、高齢化が進む地域の一つである。内、自立的な生活を送っている高齢者は約97%と言われており、高齢者の健康寿命の増進を目指したデイケアセンターの整備に取り組んでいる。デイケアセンターは現在5カ所が運営されているが、2019年中に、さらに21カ所の開設を目指している。一方、CBR活動の人材育成、通所者のケアギバーの能力開発、高齢者数の急増などの課題があるため、県内デイケアセンターでの巡回活動を通じて、これらの課題対応の他、日本の地域包括支援の事例や知見共有のために本要請に至った。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1 現在運営されている5カ所のデイケアセンターを巡回し、ケアギバーや通所者に助言・指導を行う。

2 高齢者支援に携わるスタッフや保健ボランティアに対し、知見・技術を共有する。

3 日本の地域包括支援の制度に関する事例を紹介する。

※デイケアセンターにリハビリやマッサージを目的にやってくる高齢者が多いことから、身体機能に関する助言が求められる場合もある。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

運動器具、歩行補助具、ベッド、色紙や色鉛筆などのレクリエーション用具など

4) 配属先同僚及び活動対象者

・配属先同僚:

担当者7名(内高齢者担当者1名)

各デイケアセンタースタッフ(ケアマネージャー、看護師、理学療法士、作業療法士、ケアギバー等)

・活動対象者:

県内のケアギバー300人、保健ボランティア、通所高齢者など

5) 活動使用言語

タイ語

6) 生活使用言語

タイ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許] : ()

[学歴] : () 備考 :

[性別] : () 備考 :

[経験] : (実務経験) 2年以上 備考 : 同僚らへの助言が必要なため

[参考情報] :

- ・高齢者支援、又は、
- ・CBR活動に関する医療・福祉関係の職歴

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (熱帯モンスーン気候) 気温 : (21~36°C位) [電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可) [水道] : (安定)

【特記事項】

理学療法士や作業療法士の経験や知見、高齢者支援施設での経験があるとなおよ。同県は技術協力プロジェクト「高齢者のための地域包括ケアサービス開発プロジェクト(S-TOP)」のサイトの一つ。